

第 185 回 競技委員会 議事録

1. 日 時 : 2007 年 5 月 30 日 (水) 18 時 00 分 ~ 20 時 00 分
2. 会 場 : 連盟本部事務局
3. 出席委員 : 平田委員長、清水、古田、斉藤、西田、寺本、田中、仲村
以下委任状 : 林、佐々部、山菅
オブザーバー : 大政
委員総数 11、定足数 8、出席 11 (内委任状 3) で成立
4. 議事の経過及び結果 : 平田委員長を議長に議事を逐一審議した。

第 1 号議案 下記のセクショナルディレクターを承認した
長浜 武彦 137667 C-00610
推薦人 佐々部君敏 99518 N-00007

第 2 号議案 事務局より JCBL HAND BOOK への SAMPLE DEFENCE 掲載ミスが報告された。
対応としては前年度まで通り競技会にあたっては主催者が SAMPLE DEFENCE
のコピーを数部用意しておくこととした。

第 3 号議案 梶谷章一氏および山下満氏に対する回答の報告がされた
HAND BOOK のリレーシステムの定義の表現が統一されていない部分があるため
WBFF の定義等を調査の上コンベンション小委員会で検討することとなった。

第 4 号議案 ゲラー氏のへの返信が報告された
ゲラー氏提案のウィーク 2 オープンに対する 2NT レスポンスの問題について
は、すでにコンベンション小委員会の検討事項であることを改めて確認した。

第 5 号議案 事務局より以下 2 名のクラブディレクター承認の報告がされた
不破 茂裕 31822 C-00898
中久保 玲子 145464 C-00899

第 6 号議案 その他議案
多摩ニュータウン BC より、イーブンチャンスの SRR & ペア戦の開催に
関する検討が寄せられた。一部競技委員より、チーム間の実力の均等化を楽
しむのが趣旨のゲームで、ペアの優劣を競うのはその趣旨に反しないか？と
いう意見があった。多摩ニュータウン BC には、その意見を伝え、参加者の
希望や競技会の趣旨を再検討してもらい、その上で開催を希望する場合は改
めて競技委員会宛に文書を提出してもらおうことで合意した。
玉川高島屋 S・C 杯において、スイスの対戦を直前の結果によるべきだとい
う意見とハンドを組み込むべきだという意見が寄せられた。対戦については
最終ラウンドは直前の結果で行っているため現行の方法でも問題ないとされ
た。
ハンドの組み込みに関しては、全部を組み込むのは無理だが朝日新聞社杯で次
回予定しているように一部だけ組み込むようにすることとした。ボードの組
込みは、スコア合わせのときになどに声が聞こえて問題があるという意見が
寄せられたため朝日新聞社杯での実施を試みた上で方法に問題があれば改め
て検討することで合意した。

次回競技委員会は 8 月 1 日 (水) 18 時 00 分から開催する。

以 上